

明湖会

課題と把握

会長 高村 一幸

昨年度の五月以降、感染症法の分類改正により明湖会行事も以前の状態に戻り、本年度当初に計画したとおりに実施することができました。これもひとえに各地区明湖会の役員の方々と地域の皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、本年度の取り組みの中で一番の成果は、各地区の現状把握のために情報交換会を実施した結果、今後の活動において主に次のような課題がある現状を把握することができたことです。

- 一 地区内の協力団体の解散に伴う環境整備や行事の見直し
- 二 役員の人手不足や高齢化に伴う負担軽減

三 マンネリ化の打開や予算枠の拡充

四 青少年の健全育成に特化した取り組みの組

みの実施

五 社明運動や青少年健全育成強調月間

に協力する体制作り（他団体との連携）

これ以外にも各
地区ではいろいろ
課題もありますが、
今後も、できること
から一つずつ地道
に活動すること
課題解決につな
がるのではないかと
思います。引き続
き、市民の皆様のご
協力をお願い申し
上げます。

